

アル・アクサ洪水第719日目：ガザ病院がイスラエルの攻撃を受ける中、11 カ国がパレスチナを承認

Palestine Chronicle、2025年9月23日、脇浜義明訳



イスラエルはガザでの虐殺を続けている。(Photo: via QNN)

主要事項

*イスラエルのガザ・ジェノサイドが続く中、ニューヨークの国連サミットで、フランスと他10カ国がパレスチナ国を正式承認した。

*ガザの死亡者数は増加し、昨日のガザ保健省の報告によれば、イスラエル軍の医療施設を狙った爆撃のために、アッラントイシ小児科病院と、ガザ回廊で唯一の公立眼科センターであるガザ市眼科病院が、閉鎖に追い込まれた。

*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降の犠牲者は、死者65,382人、負傷者166,985人となり、多くは女性と子どもである。

最新情報

9月23日 10:53 pm

*パレスチナ・クロニクル：ドイツは、盟友国のフランスと英国を筆頭に、ベルギー、ポルトガル、マルタなどのEU加盟国がパレスチナ国家を承認したので、国際的に孤立した！。

9月23日 10:40 pm

*パレスチナ・クロニクル：スペインのホセ・マヌエル・アルバレス外相は、イスラエル政府からの脅迫を拒否し、グローバル・スムード船団の参加者に対するスペイン政府の外交的・領事館的保護を行うことを確認した。

訳注1：世論調査ではドイツ国民の62%がイスラエルに批判的で、イスラエルに追従的姿勢のメルツ政府は、国内的にも孤立している。

9月23日 10:36 pm

*パレスチナ・クロニクル：国際民主弁護士協会は、協会のシャーロット・ケイツ事務次長がアテネ空港で、ドイツが8月に発動したシェンゲン協定圏入域禁止措置²に基づいて入国拒否されて強制送還されたことで、親パレスチナ活動家をシェンゲン協定領域入国禁止を武器にして弾圧していると、ギリシャとドイツを非難した。

*国連：ノルウェーの首相は、パレスチナで虐殺が行われていると述べ、イスラエルのガザにおける軍事行動の拡大に懸念を表明した。彼は、二国解決こそが中東和平の信頼できる基礎となり、二国解決の目標はパレスチナ人とイスラエル人に平和と安全と尊厳をもたらすことだと言った。また、PA内の改革を支援する資金の提供を訴えた。

*国連：ロシアの国連大使は、パレスチナ国家承認は歴史的に正当なことで、イスラエルに譲歩を迫るものではない、パレスチナ人に正義をもたらすべきだ、と言った。彼は、米国はガザ停戦決議案に7回も拒否権を発動して崩したと指摘した。また、イスラエルのドーハ攻撃はイスラエルが外交による解決を求めていることを表していると述べ、イスラエルのガザにおける行動は許されないことで、いつまでも続けるべきではないと言った。

9月23日 10:25 pm

*パレスチナ・クロニクル：昨日、世界の指導者たちがニューヨーク野こくれ本部に集結した。この二国解決に関する特別サミットで、イスラエルがガザ・ジェノサイドを続ける中、多くの国がパレスチナ国家承認した。

*パレスチナ・クロニクル：歴史研究者のイラン・パペはパレスチナ・クロニクルに、「パレスチナ国承認は『歴史的瞬間』とか『ゲームチェンジャー』とみるべきではないが、パレスチナ人が我々を異なる未来へ導く助けとなる可能性を秘めている」と書いた。<https://www.palestinechronicle.com/the-poisonous-chalice-of-recognition-a-double-edged-sword-for-palestine/>

9月23日 10:07 pm

*アル・ジャジーラ：政府筋によれば、イスラエルの兵器産業との関係を断つ国王令が発布された。この国王令は、イスラエルへの武器輸出を厳しく規制し、イスラエルへ輸出する武器を積んだ外国船がスペインの港の利用を犯罪とする。

9月23日 7:02 pm

*トルコのエルドアン大統領：エルドアン大統領は国連総会で、ガザでは700日間以上ジェノサイドが続き、2万人以上の子どもが殺害され、民間人が飢餓で苦しんでいると演説した。彼は「子どもたちが麻酔なしで手足を切断されている」現状を指摘し、イスラエルのガザ攻撃は人類史上最も暗い瞬間の一つだと述べた。

*アル・ジャジーラ：米務省のマイケル・ミッチェル報道官はアル・ジャジーラに対して、ガザ戦争終結への米国とイスラエルの条件には変化がないと述べ、「米国はイスラエルを支持しているが、そのことはガザで起きていることすべてに賛成していることを意味しない」と語り、民間人の死傷という代償を払っているのはハマスが降伏しないからだと言った。彼は、米国はガザ市への地上侵攻を求めなかった、米国は戦争の早期終結を望んでいると語り、戦後の平和構築に努力すると言った。彼は、米国は紛争が続く間にパレスチナ国家を承認することを拒否する、それで米国が孤立しているのでなく、戦争終結に向けて主導的役割を果たしていると主張した。

*ハマス：ハマスは、世界に、イスラエルに停戦、ガザ撤退、捕虜交換に同意するように働きかけようというニューヨーク会議の呼びかけを歓迎した。ハマスは、占領が終了し、エルサレムを首都とする主権国家パレスチナが樹立されるまで、国際法に保障された権利である抵抗を続けると、改めて強調した。

*国連：国連の独立調査委員会は、イスラエルの大統領、首相、前国防相がガザ・ジェノサイドを扇動したと非難した。委員会の報告書は、イスラエルは民間インフラを組織的に破壊し、パレスチナ人から絶対必要な資源を意図的に奪い、パレスチナ人を全体的または部分的に破壊することを意図した状況を作り出したことを指摘し、それはジェノサイドに相当するとしている。

*アル・ジャジーラ：情報筋によると、ラマッラーの北西にある村アル・ムガイルで、入植者から実弾射撃を受け、パレスチナ人の若者が負傷した。

² シェンゲン協定は1985年にルクセンブルグのシェンゲンで調印されたEU加盟国間の国境検査なしの自由移動を決めた条約だが、ドイツは「シェンゲン協定領域内入国禁止」を発令して、パレスチナ人や親パレスチナ知識人の国際移動を制限した。

*パレスチナ・クロニクル：フランスとサウジアラビアの国連における活動は、パレスチナ国承認を装いながら、パレスチナ抵抗勢力の武装解除を強制し、大イスラエル構想を定着させる西側の陰謀である。[ロバート・インラケシュの小論](#)を読みたい。

9月23日 5:59 pm

*米国メディア：トランプ大統領は国連総会で、自分はガザ停戦に向けて努力しているが、ハマスが私の提案を何回も拒否したとハマスを非難をした。彼は、ハマスは即時人質を解放しなければならないと述べ、人質全員を即時解放すれば、交渉によって戦争終結させると言った。彼は、これまで自分の指導で多くの人質を解放したと主張した。

*米務省：マルコ・ルビオ国務長官はCBSに対して、同盟諸国のパレスチナ国承認は「意味がない」と言った。彼は、今が戦争を終わらせる稀な機会、それができるのはトランプ大統領だけだと述べた。彼は、米政府は湾岸諸国などイスラム諸国と重要な会談を行い、ガザへの援助物資供給について、「ハマ스에物資がわたらないような」メカニズムを協議すると言った。

*パレスチナ・クロニクル：昨日のUNRWA報告によれば、9月11日から16日の間に、イスラエル軍はガザにあるUNRWA施設12か所を直接または間接的に攻撃した。施設の中には、11,000人以上の避難民を収容する学校9校と保健センター2か所がある。避難民は全員強制避難させられた人々である。少なくとも5人が死亡した。

9月23日 5:07 pm

*国連：アントニオ・グテーレス国連事務総長は国連総会で、ガザの恐怖は3年目に近づきつつあり、死と破壊の規模は他の紛争には見られなかった大きさであると述べた。彼は、国際司法裁判所の暫定措置にもかかわらず、ガザ飢饉が宣言されたことを指摘し、二国解決こそが唯一の現実的道であるので、その即時実施を強く求めた。

*アル・ジャジーラ：パレスチナ抵抗組織は、イスラエルの協力者3人を処刑し、他の者にも降伏を促した。「イスラエル占領軍の傭兵に告ぐ。お前たちの首をはねる時が来た」というメッセージもあった。

*フォックス・ニュース：マルコ・ルビオ国務長官はフォックス・ニュースに対し、パレスチナ国承認をしている国は国内の政治的圧力でそうしているだけで、「本気で承認している国なんかない」と主張した。

*パレスチナ・メディア：医療筋によると、今日夜明けからのイスラエルの攻撃で26人が死亡し、そのうち18人がガザ市の死亡者である。

*イスラエル軍ラジオ放送：ネタニヤフ首相は、ヨルダンとの国境通路になるキング・フセイン橋（アレンビー橋クロッシング）を追って通知するまで閉鎖することを命じ、ここ数日間の通関危機をいっそう悪化させた。

*アル・カッサム旅団：イッズ・アッディーン・アル・カッサム旅団の戦士は、テル・アル・ハワ地区でイスラエル軍のメルカヴァ戦車にヤシン105砲弾2発を撃ち込んだと発表した。

9月23日 2:12 pm

*パレスチナ・クロニクル：昨日、イタリア全土で、数十万人のデモがあり、高速道路や港湾が封鎖された。これはイタリアでは数十年ぶりの大規模デモで、戦争反対とイスラエルとの武器貿易反対の声が久しぶりに高まったことを物語っている。

*ガザ保健省：この24時間でパレスチナ人38人が死亡し、190人が負傷した。これで、2023年10月7日以降の犠牲者の数は、死者65,382人、負傷者166,985人となった。

*パレスチナ・クロニクル：今日、イスラエル軍はガザ市とハーン・ユーニスに激しい爆撃を行い、少なくとも子どもを含む22人のパレスチナ人が死亡した。ガザ市には依然として90万人が包囲下にいる。

9月23日 1:16 pm

*アル・ジャジーラ：オーストリア外相ベアテ・マインル・ライジンガーは、ガザの人道状況は壊滅的であり、医療物資に搬入を許可する人道回路を設置することをイスラエルに求めた。

*パレスチナ・メディア：地元筋によると、イスラエル占領軍は西岸地区アル・ビレノウム・アッシャライエット地区の住宅を包囲した。

*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の報告によれば、飢餓の深刻化する中で、ガザ回廊南部で栄養失調で3人の子どもが死亡した。

* ガザ保健省：ガザの病院は燃料不足のために数日以内に閉鎖するかもしれない。もはや医療活動の提供は不可能である。我々は、差し迫った大惨事を回避するために、緊急の燃料提供を求める。

9月23日 10:06am

* パレスチナ・クロニクル：ガザで抵抗勢力の反撃で、イスラエル軍将校が1人死亡、他に2人が負傷したが、軍事検閲のため死傷者の本当の数は不明である。

9月23日 9:55am

* ハアレツ：イスラエル警察は教育大臣の邸宅前のデモ隊数十人を暴力的に解散させた。

* パレスチナ・メディア：医療筋によると、今日夜明けからのイスラエル軍の攻撃で17人が死亡し、そのうち15人はガザ市の死亡者で、救急隊は激しい砲火の中で救助活動が続けている。

* アル・ジャジーラ：数百人の入植者が、ユダヤ歴新年を祝うタルムード儀式を行いながら、アル・アクサ・モスクの隣のアル・ブラーク・モスクの壁に突入した。

* UNRWA：9月11日から16日の間に、11,000人の避難民を収容していた学校9校と医療センター2か所を含む12のUNRWA施設がイスラエル軍に空爆された。

9月23日 7:36am

* ニュースのまとめ

・イスラエル兵死者；イスラエル軍は、ガザ回廊北部の戦闘で、少佐階級の将校1人が死亡したと発表した。これによって、戦争開始からの将校の死者数は合計911人になったと、チャンネル12が報道。死亡した少佐は、カンの報道によると、2週間前にガザ市占領作戦を開始して以来、ガザ市で死亡した最初のイスラエル兵である。

・爆撃強化；イスラエル軍はガザ市各地区を空からの爆撃と装甲車からの砲撃が続けている。情報筋によると、今朝、イスラエル軍はガザ市のアンナファク通りの住宅を破壊した。

・民間人の状況；激しい爆撃にもかかわらず、約900,000人がガザ市に留まり、立ち退きを拒否している。

・制限解除要求；フィンランドを含む欧州諸国の外相が共同声明を出し、ガザの患者の治療のために、西岸地区とエルサレムへ行くルートを確保するようにとイスラエルに求めた。共同声明はまた、ガザの人道危機の深刻化を受け、ガザの患者への医療提供の必要を強調し、イスラエルに対し、国際法に基づき、ガザへの医薬品や医療器具の流入への制限を解除することを求めた。

・グローバル・スムード船団；船団は、ガザ封鎖を破って飢餓で苦しむ住民に物資を届けるための、ガザへ向かって航海を続けている。

9月23日 5:13am

* ニュースのまとめ

・旧市街への空爆；今日早朝イスラエル軍はガザ市の旧市街の住宅を爆撃し、パレスチナ人2人が死亡し、数人が負傷した。

・砲撃継続；ガザ市への新たな空爆とともに、ガザ市北部には砲撃が続いている。

・「ニューヨーク宣言」採択；二国解決会議の議長団の国々の共同声明は「ニューヨーク宣言」の迅速な実行を求めた。国連総会で「異例の支持」を得た「ニューヨーク宣言」は、暴力の連鎖に代わる原則的で現実的な代替案として提示された。共同声明は優先事項として、ガザ戦争の終結、すべての拘束者を解放する捕虜交換、ガザへの人道支援物資の円滑な供給を強調した。

9月23日 3:44am

* ニュースのまとめ

・西岸地区への襲撃；パレスチナ・メディアによると、今日早朝、イスラエル軍は西岸地区の、ヘブロン南部のアル・ファワル難民キャンプ、ナブルス南の町クスラ、ラマッラー北の村アル・マズラア・アル・ガルビアを襲った。

9月23日 2:56am

* ニュースのまとめ

・二国解決に関するニューヨーク国際会議；アンドラ、マルタ、ルクセンブルグ、モナコがパレスチナ国家の承認を表明し、これは二国解決案の支持の表明で、イスラエルの暴力に対する報復ではないと言った。

カナダのマーク・カーニー首相もパレスチナ国家を承認し、パレスチナ人の自治権を認めるものと言った。首相は、イスラエルが国際法違反の入植地拡大でパレスチナ国樹立を妨害していると批判した。

英国のイヴェット・クーパー外相は、パレスチナ国家は「奪うことができない権利」だと述べ、ネタニヤフ政府を戦争拡大と援助物資搬入妨害で非難した。

EU委員会のカヤ・カラス上級代表は、二国解決案こそが「唯一の和平案」だと述べ、パレスチナへのドナー・グループの創設とガザ復興メカニズムの創設を約束した。

・世界からの批判；ブラジルのルーラ・ダ・シルバ大統領はガザで起きていることはジェノサイドと言った。

スペインの外相は、人権を重んじるスペインは、戦争が続く間はイスラエルと正常な関係を続けることはできないと言った。

ドイツの外相は、ドイツのイスラエルの安全保障に対する支持を改めて表明したが、入植地は「和平への障害」で、ガザの人々は「地上の地獄」で生活していると述べた。

エジプトの首相は、エジプトはパレスチナ人を強制移住させることに反対し、イスラエルの安全保障は武力で達成できるものではないと述べた。

南アフリカのシリル・ラマポーサ大統領は、1967年の国境に基づくパレスチナ国家建設を国連加盟国全部が認めるように呼び掛け、ガザ・ジェノサイドを非難した。

・ガザと西岸地区の最新情報；パレスチナ・メディアによれば、ガザ市西部にあるアッシャティ難民キャンプ郊外とUNRWA 学校付近を、イスラエルは空からの爆撃と地上からの砲撃を続けた。その映像には、イスラエル軍がブービートラップを仕掛けた車両を起爆して「恐ろしい爆発」で破壊する光景も映っている。

西岸地区では、情報筋によると、イスラエル占領軍がヘブロン近郊のサイールとアル・アループ難民キャンプを襲撃中に、それに抵抗する銃撃戦があった。イスラエル軍は北部の町スーラも襲撃した。

・米国の警告；タイムズ・オブ・イスラエルによると、トランプ米政府は、国際社会のパレスチナ国家承認に対する報復として西岸地区併合を行わないようにと、イスラエルに警告した。

・欧州の態度；EU 当局がワシントンポストに語ったところによると、イスラエルが西岸地区併合で報復した場合、EUは「より厳しく」対応し、入植地の産物に対する貿易制裁も検討すると言った。

・ネタニヤフの米国依存；NBC の報道によると、ネタニヤフ首相は米政府の支持がなければ、パレスチナ国家承認に対する報復措置はとらないという。

・カタール；カタール外務省報道官は、イスラエルの軍事行動はカタールを含む多くの国を標的しており、イスラエルの独断的侵略行為は地域のすべての協定を危険にさらしていると述べた。

9月23日 12:09am

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル・カッツ国防大臣は、典型的シオニスト的傲慢さで、「ガザは燃えている」と宣言した。これは戦況報告でも軍事行動進展の説明でもない。[ジャマル・カンジの小論](#)を読みたい。

9月22日 11:52pm

*パレスチナ・クロニクル：アル・カッサム旅団は人質のアロン・オハムがネタニヤフ首相とベン・グヴィル大臣を非難し、政府が人質殺害を企てていると言う動画を公開し、ガザ市侵攻は消耗戦になると警告した。

9月22日 11:43pm

*パレスチナ自治政府 (PA)：PAのマフムード・アッバス大統領は、戦争終結、封鎖解除、人質解放を求めた。彼は、ハマスを筆頭にパレスチナ抵抗グループ各派は武器をすべてPAに引き渡せと要求し、非武装パレスチナ国家の構想を述べた。さらに、1年以内に選挙を行うと約束した。彼は、イスラエルの存在権を認める従来からの主張を繰り返し、イスラエルに入植地拡大を中止して交渉のテーブルにつくことを要請した。

*国連：国連総会のアナレーナ・バーボック議長は、ガザの子どもたちは700日間以上にわたって恐怖の中で暮らしてきたと述べ、イスラエル軍に殺害された幼子のヒンド・ラジャブ事件と、10月7日に一家ともどもに人質にされて、その

後死亡したイスラエル人赤子ケフィル・ビバス事件を、世界の失策の象徴として挙げた。彼女は、西岸地区の入植地拡大に反対する警告を表明し、国連決議181号が二国解決の基盤で、それは依然として和平への唯一の道だと強調した。また、パレスチナ国を承認するニューヨーク宣言は142の国が支持するもので、認められた境界内に主権を持つパレスチナ国家の樹立が必要であると言った。

*パレスチナ・クロニクル：イスラエルはパレスチナ人をパレスチナ人の土地から追い出す暴力を強化しているが、ガザ・スープ・キチンは食文化で抵抗している。[ベナイ・ブレンドの小論](#)を読みたい。

9月22日 10:45 pm

*アル・ジャジーラ：EUのカヤ・カラス外務・安全保障政策上級代表は、欧州諸国はすべて二国解決案を支持しているが、パレスチナ国家承認は各国の個別判断に基づくと言った。彼女は、EUはガザの人道状況の改善に尽力しており、イスラエル制裁をするかどうかについては、来月に協議すると言った。彼女は、EUは圧力手段としてハマス指導者に制裁を課すことを支持していると述べた。

*パレスチナ・クロニクル：ガザ保健省の報告によれば、この24時間のイスラエル軍の攻撃で61人が死亡し、2023年10月7日以降の死者数は65,344人となった。

9月22日 9:05 pm

*チャンネル12：トランプ大統領とスティーヴン・ウィトコフ特使が、明日(23日)に、アラブ諸国とイスラム諸国の指導者たちに、ガザ戦争終結の計画を提示するかもしれないと、米政府高官が言った。イスラエル政府高官の話では、ネタニヤフ首相はその計画の内容の一部を知っており、受け入れざるを得なくなるだろうという。ネタニヤフ首相はホワイトハウスでのトランプ大統領との会談でそれについて協議するだろう。米国はネタニヤフ首相との会談に先立ち、トランプ大統領がカタール、サウジアラビア、インドネシア、トルコ、パキスタン、エジプト、アラブ首長国連邦、ヨルダンと「多国間会議」を開くと発表した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍は、ガザ市西部のアッシャティ難民キャンプに激しい砲撃を行った。

*パレスチナ・クロニクル：パレスチナ国承認の国際的流れは続いており、フランス他10カ国は国連サミット前にパレスチナ国を承認し、今日の国連サミットで、イスラエルのガザ・ジェノサイドが継続している中で、二国解決案の将来について議論する準備を進めている。